記念日の上海

論陣張る

新京忠靈塔秋季恒例祭

ざるの説

木、三億弗で

(9)

學工田田

佐久間 晃·繪 藤田菱花·譯

指導的統裁による 特望の全聯迫る

北支中國青年黨

新機構で發足

獨各基地を猛爆

故永久王殿下御喪儀

大政翼賛會

首脳部の

カロンフ・ヘ • 郎 百英 小・子筆中田 杉・コイメ村中 を待明の方大に語目のこく行を道王の讃樂でけるに熱情と心良 匠 督盤 ルウパ・ツンイバ 【者むよすを造たじ信のれ己くなものも何る数を募 十出見は君諸をたがすの質賞を知りくかにともの名の性女全 **电波に乗り全満へ**

英霊地下に微笑まん 忠霊廟に建國の巨星 光榮にむせぶ蘇未亡

記念スタンプ

曾をあり

富

小の名作揃ひである 外の名作揃ひである 遺で慰問袋がお外のお小

との存能い御記覧、南番りの との存能い御記覧、南番りの れは関くでせう 和は関くでせう

行事ついきの

枚無駄にせず ||一會務職員は手辨當

和順署の防犯 畫會 想宣傳野外映畫大問主

團體往來

快心の名作揃へて

北白川宮永久王殿下御葬儀 本十八日は



夏田橋科隆川 変形 田ツョ 福隆洋行 灸



建具一式 ひ長岡へ! 建具の御注文はぜ

ZANDNEZ

營業種目

古くて信用める店 章 話(2)三七〇六巻 加市大馬路(朝日通)



電話一四一四番

保球場に於て護輸(球)梅本十七日午後四時四十分から議大連嶄供監明和製鋼野球職は大連新日報報野球職は

支那側代表 けふ國都着 動植物園 十一月開園

東一條通り五大(相荷神社館)
カた打造し、ミシン加工、整質組
カた打造し、ミシン加工、整質組

近江屋フト

支店奉天獨生則十番地第一工場 行網部 |||空町六

家具製作

家屋修繕

店舖改造

オートバイ 理解 小型自動車 登標 できる ダットサン、サイドカ

灸は

治健病康 00

酱 遠方の方は寄宿の便有り 村中醫療器店齒科部 羅黑羅

新京ダイヤ街檢番 一日限り 廿月 H 午前八時より ぼ園

洋 场所

議員・回転は十七日午後四時 別で銀行を指している。 は、10年間では、10年には

才物

各多

種衣

山裳

積類

祝町

10

融金工商小中

店支京新灣業實省東 號六〇四街大同大市別特京蜀

田の愛に迫つたので十七日午
大分と陣布く
放送陣布く
図調宣傳の

平和の鐘の音を

NAMED AND DESCRIPTION OF STREET

アテナ萬年筆

長岡木工所

市九月十五日午前九時行嶺不明に付额見者には薄瀬を 毛色 黒褐色 黒褐色

本北電影の活躍・ため如く九月十日の以来、日瀬文 が、豫定の如く九月十日の武率・八月十日の大震事が、豫定の如く九月十日の

住き年記念の

特別演藝慰問團派遣

ベルを盗まる

地方別、映畫別に

きのふ全滿館主に通達

滿映步合規約改訂

州映張り出す

映畫宣傳に重點

許される

とれに必要な誘電材の確 な砂膜に向よだらう 整體制の一體化を急す強化 は些もない、ます (順識 を贈ぶのない。との新體制の一般化を急す強化 は些もない、ます (順識 を乗すこと

目下、 員券を御利用下さい

| 開場、六時開演 | 一書間は映画「花嫁競爭」| 田 家

全市發賣中の

前賣會

春

坐

木若

讀 紀の 乃言 七 木田

口京最最 年佐後 文國 左屋 後の 後の 渡の 右衛 御 話日

早生部

物長講二席、熱演致しますを二回」と豫告致しましたが、夜一回」と豫告致しましたが、夜 夜 間 別別回 b 日



E 魅いし新 の劇漫を樂音とり踊と唄 トーレバンオ 専コン 物語漫 弱 美朝 談で 山 あ 大評 公 0 き 銀座十十 皇軍慰問の卷 力上 來行 演

十日二十一日二日間 會 發 表 演劇 午後七時開映

> 社律樂事 祖嗣經濟合問濟事設

立及制事手鑑法系

設定提訟

松法律事務所

事務所

鞭 護 士師 士師

音

ニュース 11・40 2・15 5・00 7・47 新しき家族 11・50 2・35 5・20 8・07 花 嫁 襲 争 12・48 3・33 6・18 9・05 十七日より十八日迄・料金 五十錢

長春座

接後省三部文。軍海陸 選入當戀社閩新日朝

国民歌

松南高市川右 超特別 新 主妙太廣衛 杉宇山佐山佐山 ール讀物所載 美美み子淳子 !原千秋第 日、武井のども安を向ふに廻 お馴染みの満水次郎長が若さ の火祭り 三浦山 井邊口 章粂 回章条 演正子勇 MA·稻田不可止 不可止 本·稻田不可止

問

題

開催

世丽

志之 [136]

詪

应丰木

新京主

地生産購充事業調査團工長を 場上の一大工工を開発である現 中心に各省關係でから成る現 中心に各省關係でから成る現 土豆膦膦同馏界大丘

十五日より十九日迄

= ュース 12・44 3・53 7・02 録ぐ日まで 10・00 1・04 4・18 7.22

標 10.00 12.45 3.30

漢馴 格子なき牢獄 11・10 2・14 5・23 料金。八十錢

デュース 短 競力網路 2-01 4-52 実力機能器 12-00 2-51 5-42 同 後器 12-16 3-37 6-23 章 1・39 4・30 7・21 ・ 京 1・39 4・30 7・21 ・ 京 2・01 4・52 7・13 ・ 子 3・31 5・42 8・33 ・ 京 6・23 9・19 ・ 十七日より十九日まで 料金 五十後当一 高

大 爾語日帝羅界大連 樂過魯斯紡里別

子 供 續 洲 - 1.59 4.41 7.23 2.19 5.01 7.43 数馬天狗江戶日記 12.00 2.42 5.24 8.16 数馬天狗復讐電 1.01 3.43 6.25 9.17 10.10 十七日上 5十八日之 料金六十速均一 風霊將棋谷山のロマンス浪



競 馬 用 軍用プリズム 十二圓より 双眼 鏡





電車 屋

海外經濟電報

況

前六

委員會開催

ULT. 711

でどう分つた」では、あれはまつたく鳥居の御下は、あれはまつたく鳥居の御下は、あれはまつたく鳥居の御下がらで、先生なんか、ホンのからで、先生なんか。ホンのといることとを着板に過ぎないといふこと ではれてある野中の確寺の近の といふ解網費りの摩が、ことの といふ解網費りの摩が、ことの といふ解網費りの摩が、ことの といる解釈でした。

佐々影を、お主が殺

一つ一つの仕種は餘りにも

無惨にその身を答打なープーの言

東北除りにも痛烈にその心を引き裂く

療橋聖

東京株式(建筑)東京株式(建筑)

各地株式市況

拞

0

水器實干

大二郎

杰

うちぎ 川魚料理 場に回る 高時に

新婚お化屋敷 12·00 3·08 6·08 9·00 10·10

(階二ルビ山杉-第際編玄翼) 六四町木櫻

1.32 4.35 7.15

2•44 5•48 8•32

宮內府佈告

絢爛

主帝陛上



利朝、

棧

龍雲重

愛へ拉致か

河野省二河野省二河野省二河野省二河野省二河野省

蔣雲

上作に躍起

性納河野医院

天野コサエ

組織命令公布地規程成る

探いるととが細胞に激素のでは、 のでは、 志會解散 志會解散 志會解散 音々の圧務は記了を始けなるを認めこゝに解散を宣えるを認めこゝに解散を宣える の聲明書を酸表して散 三郎氏(東京工

下院で演説



青年 總司令聲明

高州大臣 源 洽

九月千九日日本

駁動員大會總司

令謹話

空軍又十時

間連爆

勝利を確信

砲撃

會聯合會

英伊最初

いけの攻防 戦か

米超重爆 對英譲渡を企圖

護國の神鎭る紫第二夜

三友 社 印刷所 かん

福信金融建物株會社

大阪屋號 京 豊 樂 路 東 馬

三笠町ニノーコ

河

滿洲側打

新から提出され たに動して傷用の気によった日前側道は 古 情の下においても見る

帶 位立上 身 衣裳 形

市野町ニ丁目 大服本店

新京中央通》二三

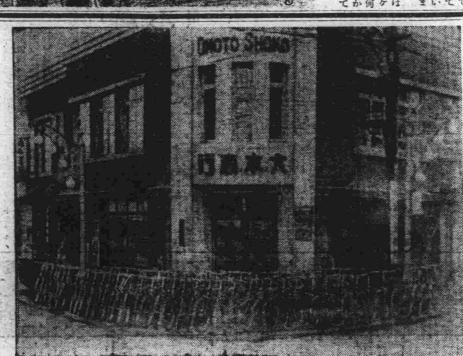
新京日本橋通六五

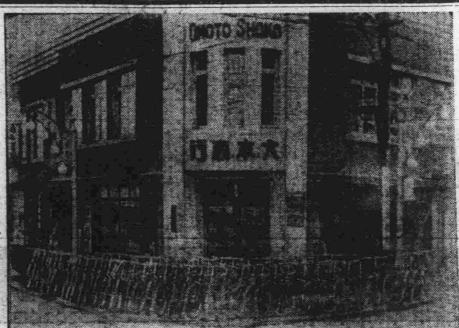
新

京

層雲滿洲俳句大會記

ストープ 卸 小 賣 商 信用を賣つて來た店 信用を賣つて來た店

















球選手權大會 第三回男子鑑

高田よしを書

世紀の英雄 (155)

部美快日なて本

各種部分品附屬品直

車小賣

各種高級スト

九月下旬多數入荷

(內地人奮翻家外交員入用)



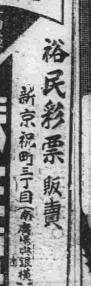














感涙に

験も

ぬれ

て

遺族譽れの國都1

我子・我父神に仰ぐ日

統青年の誓ひ

日本代表義勇隊交聯

華添へる動員大會

新京音樂院 指揮 坂西栗長

新京商業

合同演奏

曾

集會

治安部山田樂長

和子ちゃん

一、空の威力

二千六百年

愛國行進曲

治安部に関係を 九月 #

かけれどとなったければ と自衛設プルミ製政主要活動 和三自效あるものを含能した 和三自效あるものを含能した 日讀 *大同公園音樂堂

秋季野珠ヴェグ第五日まる

主家に孜

々答々

に輝やく兩女

日の加

ベ口

3 1

市場內支店 店留加合組入權京新 東 製 洋 和 堂春長峰

科學日本の勝利

マツダランプ二大榮冠

PHOTO STUDIO 助堅吉原新 **館 英 座 乾** 五二〇三 **0** 章

硝電球

界制明技術家の宿室で

ありましたが此の禁止

计弊社研究所要不破工?

學博士によって得られ

金

桐を御利用下さい 宴會!

一、飛行船

日滿兩國歌



鎭祭の儀に参列の遺家族

吐露せん魂の呼び

眞剣、構想鍊つて待機

我等が代表、燃ゆる抱負

高島の活動こそ子会の ある易断所で ある場所で

親拜の御時刻

賀者優待

根サーカスで

全國民忠霊廟遙拜せよ

小內兒科 花柳病科

十職省弊 一致富社 日候錦

樂生堂HS線療院

曾日場時所

五圓四十一日午後六時

徳本長

(墨三號)

門脇門

公

(電三一三三五)

よら根治療は確實な に なるななななない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないないでは、これないではないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、これないでは、こ

鳥

取縣人口告人 同じ明るさで然も消費電力を 少しでも引き下げ標とするの は世界門所政府家に課せられ た困難なる信題でありました が定や解決したのは弊社三浦 接続な、到した二重螺旋酸條 であって、製二消費力二割の

大巾館のが出来ました。

たのであります。 智術変数の國家に沿ふ 鐵口金は弊趾研究所に

株式會社 滿洲東京電量 大連·奉天·新京·哈爾濱



本於主人四(2)語電影樂體京頭

 三德高島合資。
本店 新京特別市清明街二〇六電②七三八五 支店 奉天市大和區藤浪町六〇電③七九七〇

取 工具並工作機械耐火煉瓦及粘土 電氣配線用碍子一般建築材料

